

回復期病棟への入院を検討されている患者様、ご家族様へ

回復期病棟入院から退院、退院後の流れ

在宅復帰に向けたリハビリテーション支援の流れ

在宅復帰・社会復帰を進めるための、多様な支援プログラムを実施しています。

入院時

入院時会議

リハビリテーションの進捗状況に関する報告や、退院後の方向性に関する話し合いを行います。



入院時～1か月

日常生活動作練習や筋力強化練習など退院後の生活を見据えた訓練

入院後の身体状況に合わせながら、日常生活活動を自身で行うことが出来るように動作練習など積極的に行っています。

1～2か月

リハビリテーション会議（1～2回/月）

リハビリテーションの進捗状況を報告し、医師・看護師・薬剤師・栄養士・ソーシャルワーカー等多職種でより良い治療方針の検討や退院に向けた計画を検討しています。

2,3か月～退院

退院前訪問・退院前会議

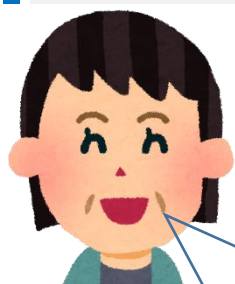
ご自宅の改修や福祉用具の設置が見込まれる方などに対して、入院中にご自宅に訪問させて頂き、自宅環境に対してアドバイスを行っています。

退院後

退院後のリハビリテーション

退院後の安心・安全な生活を維持するために必要に応じて介護保険によるリハビリテーションサービスの提供を行っていきます。

実際に退院された患者様の声



60代 Aさん

Q,約5カ月間のリハビリで良かったこと・大変だったことはありますか？

A,入院時は本当に落ち込んでしまって何もかもが嫌になる程でした。しかし、皆さんが寄り添って下さり、精神的に落ち着くことが出来ました。入院した時はこの先の不安で一杯でしたが、今はその不安は少し拭えています。退院後は訪問リハビリを受ける予定です。先生方にはいつも背中を押され励まされ、感謝しています。

